

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年11月11日

上 場 会 社 名 三井住友建設株式会社 上場取引所 東

コード番号 1821 URL http://www.smcon.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)則久 芳行

問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)橋 修一 TEL 03-4582-3026

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	129, 896	△4. 7	884	△40. 1	△259	_	△521	_
23年3月期第2四半期	136, 262	△7.8	1, 477	_	872		385	-

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △593百万円(—%) 23年3月期第2四半期

87百万円(—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△1.83	_
23年3月期第2四半期	1. 37	0. 66

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第2四半期 23年3月期	百万円 204, 465 197, 021	百万円 20, 045 20, 648	8. 5 9. 1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 17,338百万円 23年3月期 17,971百万円

#### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
23年3月期	_	0.00	_	0. 00	0. 00		
24年3月期	_	0. 00					
24年3月期(予想)			_	0. 00	0. 00		

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
  - 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧下さい。

#### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

(** DC13.1014 ** 7.3 13.773 ** Ellist 1 7									
	売上高	i	営業利:	益	経常利:	益	当期純和	J益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 318, 000	% 6. 5	百万円 5,000	% 0. 8	百万円 3, 700	% 2. 8	百万円 1,800	% 16. 8	円 銭 6.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( — )、除外 — 社 ( — )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	285, 053, 857株	23年3月期	283, 363, 598株
24年3月期2Q	440, 352株	23年3月期	436, 646株
24年3月期2Q	284, 615, 842株	23年3月期2Q	281, 395, 664株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。また、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は本日終了する予定です。

# ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、 【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭		
23年3月期							
第二回A種優先株式	_	0. 00	_	0. 00	0.00		
第三回C種優先株式	_	0.00	_	0. 00	0.00		
第三回D種優先株式	_	0. 00	_	0. 00	0. 00		
24年3月期							
第二回A種優先株式	_	0.00	_	未定	未定		
第三回C種優先株式	_	0. 00	_	未定	未定		
第三回D種優先株式	_	0.00	_	未定	未定		

# 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常利	l益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250, 000	3. 7	2, 800	△17. 2	1, 800	△21. 2		205. 8	3. 51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

# 【添付資料】

# 添付資料の目次

1	. 当四	3半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2	. サマ	<b>ソリー情報(その他)に関する事項</b>	2
	(1)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3	. 四半	生期連結財務諸表 ·····	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4)	継続企業の前提に関する注記	9
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4	. (参:	考)四半期個別財務諸表 ······	10
	(1)	(要約) 四半期貸借対照表	10
	(2)	(要約) 四半期損益計算書	11
5	. 補足	l情報 ······	12
	(1)	個別受注工事高・完成工事高・繰越工事高の状況	12
	(2)	個別受注予相	12

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響はあったものの、サプライチェーンの復旧による生産活動の回復、数次にわたる震災復興の補正予算措置などから徐々に回復してまいりました。ところが、欧米諸国の債務危機問題に端を発した急激な円高の進展と株安の進行により、ここに来て景気の先行きは不透明な状況となっています。

国内建設市場におきましては、震災復興のための建設投資の増加期待はあるものの、回復の兆しが窺えた民間設備投資は円高の影響でその動きは弱く、厳しい競争環境が続いています。

こうした状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,299億円(前年同四半期比64億円減少)、経常損失3億円(前年同四半期経常利益9億円)、四半期純損失5億円(前年同四半期純利益4億円)となりました。

なお、通常の営業形態として、工事の完成引渡しが第4四半期に偏るという季節要因があるため、第2四半期の経営成績は、全般的に通期の業績予想に対し進捗率が低くなる傾向があります。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて74億円増加し、2,045億円となりました。主な要因は、未成工事支出金等の増加によるものです。負債合計は、前連結会計年度末に比べて80億円増加し、1,844億円となりました。主な要因は、短期借入金の増加によるものです。純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億円減少し、200億円となりました。また、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は8.5%となりました。

#### (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきまして、現時点においては、平成23年5月13日付の公表から変更はありません。

「1. 当四半期決算に関する定性的情報」における金額の表示(億円単位)については、単位未満四 捨五入により表示しています。

#### 2. サマリー情報(その他)に関する事項

#### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しています。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20, 730	26, 074
受取手形・完成工事未収入金等	93, 034	89, 846
未成工事支出金等	21, 248	27, 750
その他	13, 584	12, 461
貸倒引当金	△608	△547
流動資産合計	147, 989	155, 585
固定資産		
有形固定資産	23, 617	23, 599
無形固定資産	2, 262	2, 305
投資その他の資産		
長期営業外未収入金	38, 114	37, 729
その他	34, 646	32, 613
貸倒引当金	△49, 610	△47, 369
投資その他の資産合計	23, 150	22, 974
固定資産合計	49, 031	48, 879
資産合計	197, 021	204, 465

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	101, 548	88, 940
短期借入金	7, 517	25, 728
未成工事受入金	21, 164	31, 796
完成工事補償引当金	1, 161	1, 172
工事損失引当金	372	736
訴訟等損失引当金	1, 280	843
災害損失引当金	470	193
その他	18, 529	10, 624
流動負債合計	152, 045	160, 036
固定負債		
長期借入金	2, 582	2, 231
退職給付引当金	16, 135	16, 670
その他	5, 608	5, 480
固定負債合計	24, 327	24, 383
負債合計	176, 372	184, 419
純資産の部		
株主資本		
資本金	12, 003	12,003
資本剰余金	682	682
利益剰余金	6, 360	5, 875
自己株式	△242	△242
株主資本合計	18, 804	18, 319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 195$	△203
繰延ヘッジ損益	-	△91
土地再評価差額金	57	20
為替換算調整勘定	△694	△706
その他の包括利益累計額合計	△833	△980
少数株主持分	2, 677	2, 707
純資産合計	20, 648	20, 045
負債純資産合計	197, 021	204, 465

#### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円) 前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) 売上高 129, 896 136, 262 売上原価 127,067 121,819 売上総利益 9, 195 8,077 販売費及び一般管理費 7,717 7, 192 営業利益 1,477 884 営業外収益 受取利息 80 144 受取配当金 30 51 保険配当金等 50 23 持分法による投資利益 72 貸倒引当金戻入額 95 その他 111 134 345 449 営業外収益合計 営業外費用 支払利息 372 410 為替差損 191 576 その他 385 606 1, 593 949 営業外費用合計 経常利益又は経常損失(△) 872  $\triangle 259$ 特別利益 前期損益修正益 88 固定資産売却益 7 11 その他 9 0 特別利益合計 106 11 特別損失 固定資産処分損 15 11 貸倒引当金繰入額 321 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 87 和解費用 69 その他 29 1 特別損失合計 454 81 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 524  $\triangle 329$ 純損失 (△) 法人税等 135 148 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 389 △477 調整前四半期純損失 (△) 43 少数株主利益 4 四半期純利益又は四半期純損失 (△) 385 △521

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	389	△477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△251	$\triangle 7$
繰延ヘッジ損益	_	△91
為替換算調整勘定	△50	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	4
その他の包括利益合計	△302	△115
四半期包括利益	87	△593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100	$\triangle 632$
少数株主に係る四半期包括利益	$\triangle 12$	38

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	工   7次22 平 3 / 1 0 0 日 /	工
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半	50.4	4.000
期純損失(△)	524	$\triangle 329$
減価償却費	702	865
貸倒引当金の増減額(△は減少)	238	$\triangle 62$
退職給付引当金の増減額(△は減少)	724	534
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	2	10
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△183	363
訴訟等損失引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 0$	△436
災害損失引当金の増減額(△は減少)		△276
固定資産処分損益(△は益)	$\triangle 2$	$\triangle 0$
受取利息及び受取配当金	△110	△196
支払利息	372	410
為替差損益(△は益)	259	413
持分法による投資損益(△は益)	$\triangle 72$	74
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	87	<del>-</del>
売上債権の増減額(△は増加)	12, 520	3, 177
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	△527	△6, 500
その他の資産の増減額(△は増加)	1,637	1, 678
仕入債務の増減額(△は減少)	△31, 887	$\triangle 12,565$
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△918	10, 645
その他の負債の増減額(△は減少)	$\triangle 10,956$	$\triangle 7,952$
その他	△74	37
小計	△27, 662	$\triangle$ 10, 107
利息及び配当金の受取額	174	279
利息の支払額	△542	△561
法人税等の支払額	△817	
退職特別加算金等の支払額	△25	_
移転費用の支払額	$\triangle 293$	_
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29, 167	△10, 883
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1, 085	$\triangle 1,391$
有形固定資産の取得による支出	△711	△821
有形固定資産の売却による収入	7	230
無形固定資産の取得による支出	 △55	△200
投資有価証券の取得による支出	△232	△(
投資有価証券の売却による収入	32	
子会社株式の取得による支出	$\triangle 2$	△10
貸付けによる支出	∆66	△278
貸付金の回収による収入	110	171
その他	35	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 968	△2, 249

	(平位・日/711)
前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
23, 319	18, 209
500	_
$\triangle 463$	△349
$\triangle 0$	$\triangle 0$
△833	_
$\triangle 25$	△37
△33	△14
22, 463	17, 808
△251	△334
△8, 923	4, 341
26, 967	16, 742
18, 043	21, 084
	(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)  23,319  500  △463  △0  △833  △25  △33  22,463  △251  △8,923  26,967

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

# 4. (参考) 四半期個別財務諸表

# (1) (要約) 四半期貸借対照表

		(単位:自力円)
	前事業年度	当第2四半期会計期間
	(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11, 407	14, 249
受取手形	190	186
完成工事未収入金	78, 984	80, 277
未成工事支出金	17, 537	22, 398
立替金	6, 591	5, 706
その他	15, 687	15, 385
貸倒引当金	△1, 218	$\triangle 1, 155$
流動資産合計	129, 180	137, 048
固定資産		
有形固定資産	8, 377	8, 475
無形固定資産	1, 717	1,738
投資その他の資産		
長期営業外未収入金	38, 538	38, 137
その他	34, 448	32, 467
貸倒引当金	△51, 515	△49, 335
投資その他の資産合計	21, 470	21, 269
固定資産合計	31, 565	31, 483
資産合計	160, 745	168, 531
負債の部	100,110	100,001
流動負債		
支払手形	35, 760	29, 537
工事未払金	49, 339	46, 223
短期借入金	8, 682	27, 126
未成工事受入金	17, 348	24, 175
完成工事補償引当金	1, 134	1, 134
工事損失引当金	231	601
訴訟等損失引当金	1, 280	843
災害損失引当金	470	193
その他	16, 564	8, 964
流動負債合計	130, 811	138, 799
固定負債		
長期借入金	2, 250	1,916
退職給付引当金	14, 226	14, 727
その他	256	249
固定負債合計	16, 733	16, 893
負債合計	147, 545	155, 692
純資産の部		
株主資本		
資本金	12, 003	12,003
資本剰余金	601	601
利益剰余金	1, 018	754
自己株式	△242	△242
株主資本合計	13, 381	13, 117
評価・換算差額等		10, 111
その他有価証券評価差額金	△180	△187
乗延へッジ損益 (20世年間記分計画左領金) (20世年間記分計画左領金) (20世年間記分計画左領金) (20世年間 20世年間 20世年 20世年 20世年 20世年 20世年 20世年 20世年 20世年	△180	
		△91
評価・換算差額等合計	<u>△180</u>	△278
純資産合計	13, 200	12, 838
負債純資産合計	160, 745	168, 531

### (2) (要約) 四半期損益計算書

(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) 至 平成23年9月30日) 113, 432 完成工事高 103, 387 106, 424 97, 574 完成工事原価 完成工事総利益 7,008 5,812 販売費及び一般管理費 5,706 5, 198 1, 301 営業利益 614 営業外収益 297 707 営業外費用 968 1,432 経常利益又は経常損失(△) 630 △109 特別利益 75 \_ 特別損失 412 77 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) 294 △187 法人税等 51 76 242 四半期純利益又は四半期純損失 (△) △263

# 5. 補足情報

# (1) 個別受注工事高・完成工事高・繰越工事高の状況

# 個別受注工事高

		前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間			
		(自 平成22年4月1日		(自 平成23年4月1日		増	減
		至 平成22年9月30日)		至 平成23年9月30日)		· н	
		主 干成22中					
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土	国内官公庁	22, 539		17, 292		$\triangle 5,246$	△23. 3
木	国内民間	5, 795		7, 693		1,898	32.8
エ	海外	5, 933		△988		$\triangle 6,921$	_
事	合 計	34, 268	36. 6	23, 998	25. 5	△10, 270	△30.0
建	国内官公庁	2,606		745		△1,861	$\triangle 71.4$
築	国内民間	50, 569		62, 056		11, 487	22.7
エ	海外	6, 249		7, 283		1,033	16. 5
事	合 計	59, 425	63. 4	70, 086	74. 5	10,660	17. 9
_	国内官公庁	25, 146	[26.8]	18, 038	[19. 2]	△7, 108	△28. 3
合	国内民間	56, 364	[60. 2]	69, 750	[74.1]	13, 385	23. 7
	海外	12, 183	[13. 0]	6, 295	[6. 7]	△5, 887	△48. 3
計	(内グループ)	(30, 080)	(32. 1)	(27, 245)	(29. 0)	$(\triangle 2, 835)$	△9. 4
P I	合 計	93, 694	100	94, 084	100	390	0.4

### 個別完成工事高

<u> </u>							
		前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		LH	4-6
		(自 平成22年4月1日		(自 平成23年4月1日		増	減
		至 平成22年9月30日)		至 平成23年9月30日)			
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土木	国内官公庁	24, 484		23, 747		△737	$\triangle 3.0$
	国内民間	7, 125		7, 153		28	0.4
工	海外	5, 649		5, 265		△384	△6.8
事	合 計	37, 259	32.8	36, 166	35. 0	△1, 093	$\triangle 2.9$
建	国内官公庁	2, 750		1, 091		$\triangle 1,658$	△60. 3
築	国内民間	68, 930		61, 343		$\triangle 7,586$	$\triangle 11.0$
工事	海外	4, 492		4, 785		292	6. 5
事	合 計	76, 173	67. 2	67, 220	65. 0	△8, 952	△11.8
合	国内官公庁	27, 234	[24.0]	24, 838	[24. 0]	$\triangle 2,395$	△8.8
Έ.	国内民間	76, 055	[67.1]	68, 497	[66. 3]	$\triangle 7,558$	△9. 9
	海外	10, 142	[8.9]	10,050	[9.7]	△91	△0.9
計	(内グループ)	(24, 551)	(21.6)	(33, 842)	(32. 7)	(9, 291)	37.8
μП	合 計	113, 432	100	103, 387	100	△10, 045	△8. 9

### 個別繰越工事高

		前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日		当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日		増	減
						卢目	1/9人
		至 平成22年9月30日)		至 平成23年9月30日)			
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土	国内官公庁	80, 976		64, 667		$\triangle 16,309$	$\triangle 20.1$
木	国内民間	16, 721		17, 147		426	2.6
工	海外	25, 873		30, 830		4, 957	19. 2
事	合 計	123, 570	45. 1	112, 645	40.4	△10, 924	△8.8
建	国内官公庁	4, 438		1,007		$\triangle 3,431$	△77. 3
築	国内民間	137, 716		146, 671		8, 954	6. 5
工	海外	8, 356		18, 253		9, 896	118.4
事	合 計	150, 512	54. 9	165, 932	59.6	15, 419	10. 2
合	国内官公庁	85, 415	[31. 2]	65, 674	[23. 6]	$\triangle 19,740$	△23. 1
<u>'</u>	国内民間	154, 437	[56. 3]	163, 819	[58. 8]	9, 381	6. 1
	海外	34, 229	[12. 5]	49, 083	[17. 6]	14, 854	43. 4
計	(内グループ)	(81, 000)	(29.6)	(75, 619)	(27.1)	$(\triangle 5, 381)$	△6. 6
н	合 計	274, 083	100	278, 578	100	4, 494	1.6

# (2) 個別受注予想

	通期	
	百万円	%
24年3月期予想	250, 000	6.4
23年3月期実績	235, 055	$\triangle 3.8$

(%表示は、対前期増減率)